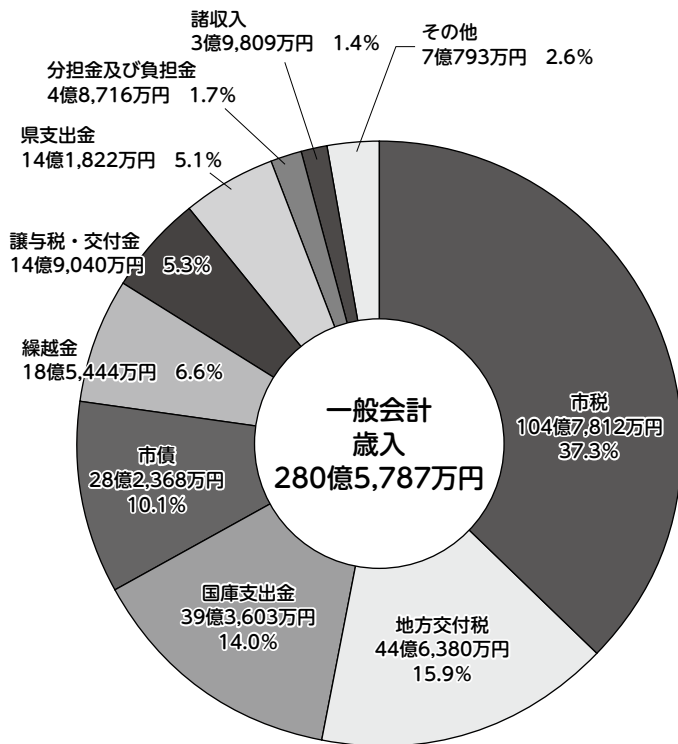


# 決算概要

★財政課 ☎ 1163



## 市税の内訳

市民税	44億8,268万円
固定資産税	47億5,393万円
都市計画税	5億9,318万円
市たばこ税	4億9,921万円
軽自動車税	1億4,912万円

## 市民1人あたりの市税の負担 合計 128,872円

※平成23年4月1日現在の総人口81,307人で計算

歳入は、市税の前年度比0.9%減をはじめ地方譲与税、自動車取得税交付金、国庫支出金が減となったものの、地方交付税、臨時財政対策債、財産収入、前年度繰越金の増により、歳入の総額は前年度と比較して4億3,588万円(1.6%)増の280億5,787万円となりました。

歳出は、「本庄早稲田の杜づくり」整備に関連する事業や本庄市土地開発公社が所有する用地の買戻しなどに加え、財政調整基金への積み立てや児童手当及び子ども手当の支給などにより、歳出の総額は前年度と比較して1億802万円(0.4%)増の258億7,557万円となりました。

また、歳入歳出差引額は21億8,230万円となりました。

### ●特別会計歳入歳出決算額

特別会計は、特定の事業を行うために、一般会計と区分して経理される会計です。

会計名	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
国民健康保険	86億7,456万円	86億2,920万円	4,536万円
公共下水道事業	23億497万円	23億175万円	322万円
住宅資金貸付事業	1,346万円	1,165万円	181万円
老人保健	44万円	44万円	0万円
小島西土地区画整理事業	8,518万円	8,518万円	0万円
児玉南土地区画整理事業	2億3,881万円	2億3,742万円	139万円
農業集落排水事業	8,297万円	8,230万円	67万円
介護保険	43億2,861万円	42億8,031万円	4,830万円
後期高齢者医療	5億9,201万円	5億9,054万円	147万円

### ●水道事業会計

水道事業は、企業会計となっています。

区分	収入決算額	支出決算額	収入支出差引額
収益的収支	14億7,907万円	12億2,655万円	2億5,252万円
資本的収支	2億7,816万円	10億1,142万円	△7億3,326万円

※収入済額及び支出済額に仮受消費税及び仮払消費税を含みます。

※資本的収支不足額は、内部留保資金で補てんしました。

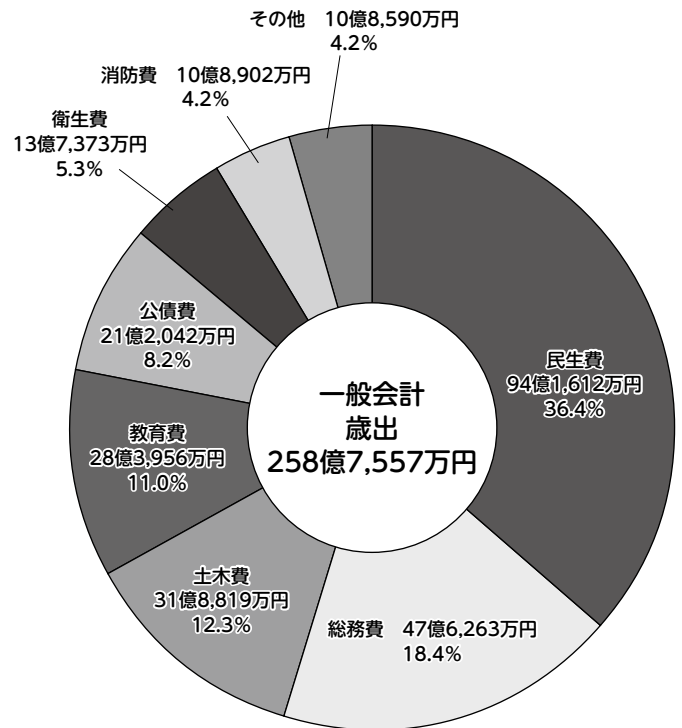


# 平成22年度

## 市民1人あたりに支出したお金 合計 318,245円

項目	内容	金額
民生費	高齢者や児童、障害者等の福祉の推進など	11万5,809円
総務費	住民窓口、課税徴収、交通安全など	5万8,576円
土木費	道路や公園などの公共施設の整備など	3万9,212円
教育費	学校教育の充実、文化・スポーツの推進など	3万4,924円
公債費	市が借りたお金の返済金	2万6,079円
衛生費	健康増進やごみ処理費など	1万6,896円
消防費	消防や防災対策など	1万3,394円
その他	議会費、農業の振興、商工業の振興など	1万3,355円

※平成23年4月1日現在の総人口81,307人で計算



### ●市有財産の状況（平成22年度末）

公有財産	土地	1,812,330㎡
	建物	220,644㎡
	有価証券（テレビ埼玉株券ほか）	1,650万円
	出資による権利	12億2,160万円
基金		33億1,084万円
	うち財政調整基金	24億 880万円
債権	入学準備金貸付金等	3,908万円

市民1人あたりの基金の状況 40,720円

### ●市債残高の状況（平成22年度末）

一般会計	199億4,724万円	
〔内訳〕	土木債	45億2,548万円
	教育債	22億2,302万円
	総務債	7億7,256万円
	民生債	4億3,324万円
	公営住宅債	2億8,321万円
	農林水産業債	2億 800万円
	その他 臨時財政対策債※など	115億 173万円
住宅資金貸付事業特別会計	2,531万円	
小島西土地区画整理事業特別会計	5億4,854万円	
児玉南土地区画整理事業特別会計	9億1,397万円	
公共下水道事業特別会計	90億6,769万円	
農業集落排水事業特別会計	6億7,354万円	
水道事業会計	41億6,675万円	
合計	353億4,304万円	

※臨時財政対策債とは、国が地方交付税として交付すべき財源が不足した場合に、地方がその財源不足を補てんするため特例的に認められた地方債です。

市民1人あたりの市債の状況 434,686円



▲本庄早稲田駅北口



▲本庄早稲田駅北口駅前広場